

令和4年4月7日 15時00分

担当課	感染症対策室 (内容の問い合わせ)	新型コロナウイルス 感染症対策本部事務局
担当者名	眞崎、庄崎	川村、松尾
電話番号	直通：095-895-2466 内線：4682・4868	直通：095-894-3191 内線：4808

※感染症対策室に繋がらない場合はコロナ事務局にご連絡ください。
※ただしコロナ事務局への連絡は公表時間から30分後以降でお願いします。

新型コロナウイルス感染症の発生について (36162～36312 例目)

令和4年4月6日に県立保健所管内で36162～36312例目となる151名の新型コロナウイルスの感染症(疑似症を含む)が確認されましたのでお知らせします。

なお、既存クラスターについては下記のとおりです。

また、詳細については、別紙のとおりです。

記

1. 既存クラスター

○西海市における保育園クラスターについて

- ・令和4年4月4日に公表した保育園において、新たに、園児1名の感染が確認されました。
- ・これにより、本クラスターの感染者は園児8名になります。

◆今回の患者は、当該文書をもって本日の公表とさせていただきます。(本日、記者会見はいたしません)

◆今後も積極的疫学調査を確実にを行い、感染拡大防止に努めて参ります。

なお、本県の療養状況については追って県のホームページにて公表いたします。

◆勤務先などの個別名称は、不特定多数が利用するなど、感染拡大防止の対策のため必要な場合は公表することもあります。関係者が把握できる場合は、原則非公開とします。

(別紙) 新型コロナウイルス感染症感染者の発生状況

1. 市町別発生件数

市町	発生件数	うち疑似症患者数※	市町	発生件数	うち疑似症患者数※
諫早市	32	1	長与町	6	
大村市	36	4	時津町	6	
平戸市	10		東彼杵町		
松浦市	4		川棚町	3	
対馬市			波佐見町	2	
壱岐市	13	3	小値賀町		
五島市	1		佐々町		
西海市	6		新上五島町		
雲仙市	20		合計	151	8

県外事例	4
------	---

2. 発生件数の内訳

性別		
男性	女性	非公表 確認中
75	76	0

検査経緯等		
新規	関連	確認中
58	63	30

年代										
10歳 未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90歳 以上	確認中
25	27	15	33	27	13	7	4	0	0	0

※疑似症患者数とは、感染者の同居家族の濃厚接触者が有症状となった場合、医師の判断により検査を行わなくとも、臨床症状で診断し届出した件数です。

※疑似症患者数については、令和4年1月24日付(令和4年1月28日一部改正)「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大時の外来診療の対応について」に基づき、感染者の同居家族の濃厚接触者が有症状となった場合、医師の判断により検査を行わず、臨床症状で診断した疑似症患者数を発生件数の内数として公表することになりましたのでお知らせします。

県民の皆様へのお願い

- 感染リスクが高い地域との往来は極力控えるようお願いします。
- 必要な往来であっても、移動先でのリスクが高い行動は避け、無料検査の活用も含め「うつらない」「うつさない」行動を心掛けてください。
- 会食の際は、1テーブル4人以内とする等、密にならない工夫をはじめ、感染防止対策を徹底し、認証店をご利用ください。
- 会食時を含め、会話をする際は、マスク着用の徹底をお願いします。
- 基本的な感染防止対策の徹底(マスクの着用・手指消毒・三密回避・定期的な換気)をお願いします。
- 体調が少しでも悪いときは、外出や会食を控え、すぐに医療機関に電話で相談をするようお願いします。

【新型コロナウイルス感染症に関連する人権への配慮について】

新型コロナウイルスに感染するリスクは誰にでもあります。誤った情報や不確かな情報に惑わされて人権侵害につながることはないよう、お互いを思いやる心を持って、冷静な対応と行動をお願いします。

どのような場面でも会話をするときは不織布マスクの着用を

会話するときは 不織布マスク



食事中でも



家庭内でも



仕事中でも



休憩中でも

不織布マスク着用でオミクロン株の感染リスクが大幅に低減

感染者と対面で15分間会話した場合の感染確率

《「富岳」によるシミュレーション(富岳コロナ対策プロジェクト飛沫感染チーム)》

感染者のマスクの有無	感染者との距離0.5m	感染者との距離1m
マスクなし	ほぼ100%	約60%
不織布マスクあり	5%以下	ほぼリスクなし

今後とも、迅速正確な情報提供に努めますので、感染者・ご家族のプライバシーに格段のご配慮をお願いします。また、医療施設等への取材についても、円滑な医療体制に支障が生じることのないよう、お控えくださいますようお願いいたします。